

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（平成 23 年度）

平成20年 4月30日

福島県知事 殿

法人名、法人代表者氏名、住所及び電話番号を記入。

報告者

住所 福島県 ○○○市□□1-1

氏名 株式会社 △△△ 代表取締役 福島 太郎

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 024-×××-◇◇◇◇

日本標準産業分類の中分類の名称を記入。

単位を「トン」で記入。(換算表を参考にしてください。)

産業廃棄物を排出する事業場の名称を記入。

廃棄物処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、平成22年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		株式会社△△△ ●●営業所				業種	総合工事業		
事業場の所在地		福島県○○○市■●2-2				電話番号 △△△-△△△-△△△△			
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	20	3	XXXXXX	○○運輸株式会社	福島県△△市×△1-2	XXXXXX	○×産業株式会社	
2	木くず	30	5	XXXXXX	株式会社□□産業	同上	同上	同上	
3	廃プラスチック類	20	4	同上	同上	福島県○×市△□1-1	XXXXXX	株式会社□○	
4	廃プラスチック類	50	20	XXXXXX	株式会社××産業	宮城県○△市×△1-2	XXXXXX	○×産業株式会社	

産業廃棄物の種類ごとに記入。同じ種類であっても処理委託先が異なる場合は、それぞれ分けて記入。

収集運搬業者の許可番号を記入。

産業廃棄物の運搬先を記入。

処分業者の許可番号を記入。

(日本工業規格 A列4番)

運搬先の住所と同じ場合は記入不要。

別紙（参考様式（2頁以降））

石綿含有産業廃棄物は別に記入。
「(石綿含有産業廃棄物)」と記入

報告書の総数と当該別紙の頁数を記入。

報告年度		平成22年度		事業場の名称		株式会社△△△ ●●営業所		頁数	2/2
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
5	がれき類	15	7	XXXXXX	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	XXXXXX	株式会社〇△工業	
6	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	2	1	XXXXXX	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	XXXXXX	株式会社〇△工業	
7	廃酸（廃強酸）	10	5	XXXXXX	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	XXXXXX	〇〇興業株式会社	
8	廃酸 (特定有害産業廃棄物)	8	4	XXXXXX	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	XXXXXX	〇〇興業株式会社	
9	廃プラスチック	30	10	XXXXXX	〇〇運輸株式会社	福島県□〇市×△1-2	XXXXXX	△〇環境開発株式会社	
	(区間委託)			XXXXXX	株式会社××環境	山形県□△市〇〇3-2-1			
10	廃油	0.4	5	XXXXXX	△×物流株式会社		XXXXXX	株式会社××リサイクルセンター	
	(再委託)			XXXXXX	株式会社××産業	宮城県〇△市×△1-2			

区間委託の場合、積替え保管場所を記入。

再委託した場合は、上段に元の受託者、下段に再受託者について

区間委託の場合、上段に第一区間、下段に第2区間を委託した業者を記入。

備考

- 1 この別紙は報告の対象となる産業廃棄物の種類が報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。
- 2 報告年度には、元となる報告書（様式第三号）の表題と同じ年度を記載すること。
- 3 事業場の名称には、元となる報告書（様式第三号）と同じ名称を記載すること。
- 4 頁数の欄には、分母部分に報告書の総数を記載し、分子部分に当該別紙の番号を記載すること。